

シカ君 と ウマ君

～ 来週の相場見通し ～

* No.0046 *

05 / 06 / 24

発行・編集 FXニューズレター

<http://www.fx-newsletter.com/>

info@fx-newsletter.com

【 6月 27日週 】

ウマ「こんにちは、シカ君。このところアップが遅れ気味だったけど、先週はついに休刊だったねえ…」

シカ「いやぁ、全国1億2千万人の愛読者の方にはホントに迷惑を掛けました。反省しています。しかし、先週はチョット具合が悪くてね。熱もあったし。夏風邪ってヤツかなあ～」

ウマ「そうなんだ。それは大変だったね。だから、金曜日の夜は新橋の居酒屋で“カラダの中をアルコール消毒”していたの？」

シカ「えっ？なんで知っているの？オフレコの話なのに(笑)」

ウマ「熱があったなんて、ホントは嘘なんですよ？」

シカ「そんなことないよ。熱はあったよ、36度5分ぐらい…」

ウマ「それって思いきり平熱じゃん！もしかして、“熱なかったら、死んだらわい”っていう小学生レベルのギャグですか(笑)」

シカ「…」

ウマ「まあ、いいですよ。終わったことだから。ともかく心機一転、また頑張ろう。ところで、相場は依然として荒れているねえ。とくにユーロ。本日東京でついに1.20ドルを割り込んできたじゃないか」

シカ「いやホントにスゴイ相場になってきたね。1.20ドルを割り込んだこと自体は“想定内”だけど、そのままユーロ安が走らなかったのはチョット意外かな。下品な言い方で申し訳ないけど、ぺんぺん草さえ生えないように“けつの毛まで抜いていく”という相場の常からするとさ」

ウマ「…(笑)」

シカ「いや、でもホントだよ。相場ってそんなもの。そうした意味からすると、多少の時間を経てユーロは再び下値トライがあるのかも知れない。いわゆる達成感が出てないからね」

ウマ「なるほど。すると、どうだろう。来週中に再びユーロ安・ドル高の進行も考えられるかな」

シカ「うん、可能性としてはあるでしょう。テクニカルにも昨年つけたユーロ安値の1.1760ドルが視界内には捉えられているわけだし」

ウマ「ふむふむ。で、その場合ドル/円はユーロ/ドルに連られる値動き、つまりドル高・円安方向への展開となるんだろうか」

シカ「ある程度はやっぱりそうなるでしょ。まったく相関性がなくなるってことは考え難い。でも110円を抜けていくにはどうだろう。ドル/円が110円の時、ユーロ/ドルが1.18ドルとしてユーロ/円がだいたい130円か…。

うん、ユーロ/ドルがやはりもう一段、200ポイントぐらいは下落する必要があると思うな」

ウマ「いまのはユーロ/ドルとユーロ/円のレベルから、ドル/円のレベルを予想したわけだよな？いずれにしろ、来週もさFOMCや日銀の短観など材料が多いから、波乱含みだよな。高値推移が続く商品相場並びに急落中の米株も要注意…と」

シカ「なんだい急に。いきなり強引な“まとめ”に入ってない(笑)」

ウマ「それはだって、紙面の都合もあるしね(笑)。ともかく一週間お疲れさまでした。シカ君、また来週よろしくお願ひします」

シカ「オイオイ、ちょっとちょっと…」

(了)

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あ

くまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。
なお、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

Copyright (C) fx-newsletter All Rights Reserved

FX-newsletter